

## 第5回 倉敷市水道事業経営審議会会議録

1 日 時 令和5年3月20日（月）14時00分～15時45分

2 場 所 水道局3階大会議室

3 出席者 出席委員8名

戸前会長、内田委員、尾跡委員、後藤委員、

西委員、原田委員、別所委員、山野委員

事務局10名

加藤参事、高旗参事、橘鷹副参事兼課長、大森副参事兼課長、森兼副参事兼課長、

岩知道課長、鷺尾課長、小河原課長主幹兼室長、石井主幹、桂主幹

### 4 会 議

#### (1) 議 事

- 1 民間資金活用による太陽光発電設備導入事業（PPA：電力購入契約）
- 2 水道管凍結防止対策～1月下旬寒波の報告について～
- 3 水道施設における令和3年度までの整備状況と今後10年の事業計画
- 4 岡山県水道広域化推進プラン
- 5 事前に募集した質問による自由討議

#### <質疑>

- 1 民間資金活用による太陽光発電設備導入事業（PPA：電力購入契約）

委 員 非常時にも電力を活用できるようにしているとのことですが、どのように活用される予定でしょうか。

事務局 太陽光発電には4.95キロワットの自立運転機能と10キロワットアワーの蓄電池を備えており、コンセントなどの特定の負荷への供給を可能としています。

また、これらは、市の職員が災害活動時にパソコンや携帯電話などの電源として活用する予定としております。

## 2 水道管凍結防止対策～1月下旬寒波の報告について～

委員 凍結防止対策の説明がありましたが、具体的にはどういうことをされているのでしょうか。例えば、配管そのものが違うとか、配管は一緒だけでも敷地の地中深く埋めるとか、そういうものを含めてどうなのでしょう。

事務局 具体的な凍結防止対策ですけれども、まず凍結は特に地面から露出している部分で多く発生するということが分かっております。道路側では基本的に水道管は地中に埋まっていますので、凍結や破裂することは少ないということになります。

今回も露出している部分が多い家側での凍結や破裂が多く、露出している部分を保護することが大切になってきます。ただ、家の中に関しましては、個人の持ち物になりますので、どうしても個人の方に、しっかり保護材を巻いてくださいという呼びかけをすることが大事になります。今回の凍結防止対策につきましても、市民の皆様に対しての呼びかけに力を入れさせてもらいました。

## 3 水道施設における令和3年度までの整備状況と今後10年の事業計画

委員 ご説明にもあったかもしれませんが、重要給水施設というのは具体的にどのような施設を指すのでしょうか。

事務局 倉敷市水道局では、重要給水施設としまして救急告示医療機関と透析を行っている透析実施医療機関の合計26の医療機関を重要給水施設としています。

ここで言います救急告示医療機関というのは、救急医療を要する傷病者に対して迅速に適切な医療を行う医療機関として、都道府県から認定を受けた医療機関のことを言います。

## 4 岡山県水道広域化推進プラン

委員 倉敷市水道局が現在行っている広域連携というのはあるのでしょうか。

事務局 平成28年から30年頃にかけて、倉敷市を含みます県南西部地域部会で検討を行いまして、平成29年から合同で研修会を行ったり、また水源を同じくしております高梁川の水質の検査結果を共有する取組を既に始めております。

## 5 事前に募集した質問による自由討議

### 3) 水道水の美味しさ

委員 昭和60年の研究結果と言われていましたが、それ以降は研究をされていないのですか。それから40年近くなりますから、食生活も変わっていますし味覚が変わってきているのではないかと思うのです。

事務局 厚生労働省で、このような研究をやっていたのは昭和60年で、それ以降はこの研究については確認する限りは行われておらず、他の指標も色々お調べしてはみたのですが、やはり昭和60年の研究結果を参照しているというような状況です。

### 4) 一般家庭での水漏れ（漏水）を簡単に見つける方法を知らせることでの節水効果

委員 私の家で、もし水漏れがあった時に、水道管のメーターから道路側と敷地側で、どこに電話をするのか教えて下さい。家の中ならば自分の家だから指定業者だと思いますが、何年か前に私の家の給水管から水が漏れていたことがあって、水道局に電話したら「指定業者の方へ電話してください」と言われました。私の家の近所10軒は、家を建ててから40数年経っていますから、あちらこちらで漏水するのですけれど、20～30センチの違いでどこに連絡したら良いかと判断するのは難しい時があります。それが平日なら良いのですが、土日でないとなんか漏水と分からないことがあって、そういう場合に1日中放っておくと、ものすごい水が流れるので、その時の対策とどこへ連絡すれば一番良いのかというのをまず教えていただきたい。

また、私の家はちょうど出たところに、消防署の消火栓があります。去年土曜日に漏水が分かって電話をしましたが、よく分からないということで、「それは消防署でしょう」と言われました。初めはそこまで多くの水漏れはなかったのですが、時間が経つにつれて、水漏れがひどくなってきて、あとで来て下さったのですが、どこに、どういうふうに電話をしたら良いかっていうのが、はっきり分かれば一番良いかなと思いました。

事務局 普段は8時30分から17時15分まで私ども営業しておりますけど、それ以降は宿直が常時います。24時間・土曜日・日曜日もありますので、そちらにお電話いただければ対応させてもらい、水道局の職員が確認に行く場合もありますし、業者をご紹介します場合もあります。426-3660へお電話をいただければ、重要なことについては

私どもの方へ連絡が入りますし、24時間対応していますのでご連絡ください。

次に、どこからかということですが、基本的には給水管（道路にある本管から皆様の家に入っている管）は、皆様個人の水道管ですので、基本的には皆様の管理でお願いしています。ただし、道路を掘ったりすると非常に高額になりますので、水道局の方で工事させてもらいます。メーターまでのところは、水道局の費用で工事もさせていただきますのでご安心ください。

メーターから家側は、どうしても皆様方をお願いしないといけないところですので、メーターが境目になります。ただメーターの中で水が出ている場合は、見に行きますのでご相談ください。メーターが境になりますので、あやしいと思ったら電話いただければ、漏水箇所をお伺いし、「家の中です」と言われたら業者をお願いしないといけないことになるかもしれません。

次に消火栓ですが、基本的には道路上で水が漏れていたら水道局の方へご連絡いただけたらと思います。ただ、消火栓は消防署の方で設置するものですので、消防の方に連絡がいったのかなと思われると思います。その場合は少し時間がかかると思いますが、水道局の方へご一報いただければ対応させていただきますので、遠慮なく連絡してください。

皆様のご一報が一番助かります。私たちも日々確認しているところですが、倉敷市水道局は今3,000キロ以上水道管があります。全てというのはなかなか難しいので、皆様からお電話をいただくと一番助かります。おかしいと思ったら、遠慮なくお電話ください。よろしくお願いたします。

## (2) 今後の日程について

事務局 次回審議会は、今のところ未定です。第11期審議会委員の皆様の任期は7月末までとなっておりますので、開催となりましたらご案内をさせていただく予定です。

令和5年 4 月 11 日

代表署名人

戸前 壽夫